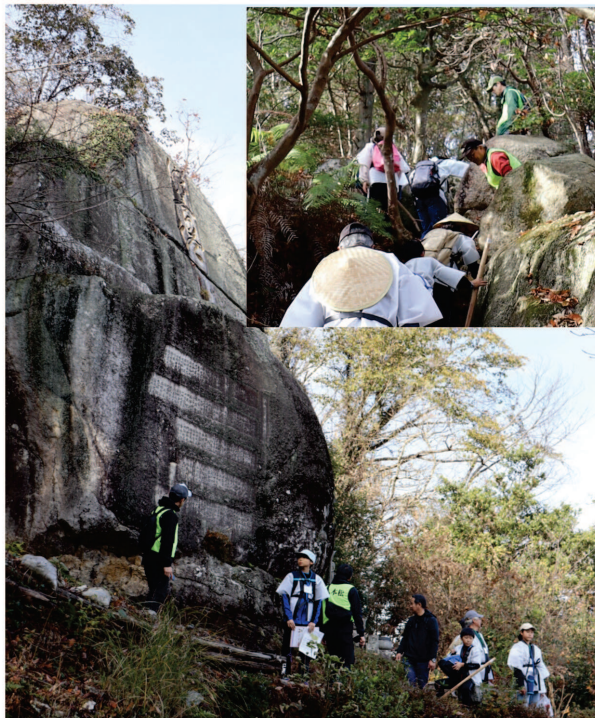


自治協ニュース

第0509号
発行者
八本松住民自治協議会
R05.12.20

初開催 三自治協連携事業 原/吉川 八本松 ～地域の子どもたちと曾場ヶ城山へ～

八本松三地区の住民自治協議会連携会議（原、吉川、八本松）は12月9日（土）、合同で「八本松ふしぎ発見！～曾場ヶ城跡にのぼろう～」と題し、小学生向けにゲーム要素を加えた曾場ヶ城山への山登りイベントを開催した。



供養塔前で一休みする一行。
(右上) 岩をよじ登り、山頂を目指す子どもたち

このイベントでは、子供たちがチェックポイントの写真撮影をしながら曾場ヶ城山を目指し、山頂ではクロスワード謎解きを行った。

企画運営は、八本松出張所、学生協働支援隊、各住民自治協議会が参画。山頂付近の景観維持目的の伐採作業、参加した子どもたちの登山

参加した子供は15名、市職員、学生、自治協、合わせて50名近くが参加。地域の垣根を超えたイベント

中の見守りを各自治協の役員などが行った。下山後の昼食炊き出しでは地元吉川の食材を使用した豚汁、原の地域食堂の手づくり食堂弁当、炊き出しを三自治協で分担し、準備を行った。



子どもたち、原、吉川、八本松の自治協関係者、学生協働支援隊の参加者全員で記念撮影



昼食、原の地域食堂弁当、炊き出し豚汁を食べる

中学校での伐採作業も協働実施

この三自治協は三自治協議会で役中学校コミュニティ割分担を明確にしスクールでも連携した上での協働作業協働を行っており、を実施。

12月11日（月）校舎南側自転車置き場周辺などの樹木伐採を行なった。役員の間係者で事前に下見を行いました。



作業を行う三自治協の皆さん



高所作業車も手配し高木伐採

各地区で防災訓練

～七ッ池ハイツ / 八本松西 / 八本松みなみ、南4・5～

11月、12月は各自主防災会で防災訓練が開催された。

七ッ池自主防災会は地域初の中学校での防災訓練を実施。八本松西自主防災会は消防局ライブ119を使った通報訓練、八本松みなみ区防災会、南4・5地区防災会は合同で総合防災訓練を開催した。

七ッ池ハイツ自主防災会 初の中学校体育館で訓練



地震発生時 指定避難所開催となった訓練

七ッ池ハイツ自主防災会(会長 藤田 芳文)は11月26日(日)八本松中学校体育館にて防災訓練を開催した。地震発生時の

指定避難所となつて
いる八本松中学校体
育館を使った防災訓
練は八本松自治協で
も初の実施となつた。
自宅から避難経路
を確認しながら会場
に着いた参加住民は、
各班ごとに安否確認
の点呼を実施。
その後、消防署によ
る、地震による通電
火災、火災報知器設
置、点検のお願い、地
震などの防災対策を
啓発する講義を受け
た。さらに訓練用A
EDを使った心肺蘇
生訓練を消防署指導
の下で行われた。

八本松西自主防災会 ライブ119を使った 通報訓練

八本松西自主防
災会(会長 本田
誠司)は11月26日
(日)、宗吉第一集
会所にて防災訓練
を実施。51名の住
民、消防局員2名、
消防団5名が参加
した。宗吉第一集
会所では防災地震
消防局が11月から
導入している
緊急通報者の
スマートフォン
を利用し、映
像を消防局員
に見せるライ
ブ119を使
用した通報訓
練も実施した。



現場の映像を中継
ライブ119使用の様子

合同総合防災訓練 八本松みなみ区 八本松南4・5

八本松みなみ区自主防災会(会長
横井 國興)と八本松南4・5地区自
主防災会(会長 原野 裕也)は12月3
日(日)、八本松市民グラウンドにて、



ペット災害危機管理士
小林さんの説明を受ける参加者

総合防災訓練
を開催した。
毎年行われてい
るこの総合防災訓
練は住民、消防署
社協など計95名が
参加。
前年同様消火、
AED、応急担架



搬送、車いす搬送、
段ボールベッド、
トイレ組立、煙体
験などが行われ、
忘れていた手順を
思い出しながら実
施した参加者もい
た。
今年「ペットと防災」について考え
る講習コーナーが設けられ、災害時に
ペットと避難する場合の
心構えや持出品、ペット
ケージの展示が行われ
た。
非常食アルファ米の試
食や豚汁の炊き出しも
行われ、豚汁は「おいし
い」と好評であった。
参加者からは「ペット防
災の講習が為になった」、
「同じ事だが何度も体験
でき思い出すことが出
来た」などの声があった。



開会式の様子

今年「ペットと防災」について考え
る講習コーナーが設けられ、災害時に
ペットと避難する場合の
心構えや持出品、ペット
ケージの展示が行われ
た。
非常食アルファ米の試
食や豚汁の炊き出しも
行われ、豚汁は「おいし
い」と好評であった。
参加者からは「ペット防
災の講習が為になった」、
「同じ事だが何度も体験
でき思い出すことが出
来た」などの声があった。

地域見守り交流会

防犯交通部会

八本松住民自治協議会 防犯交通部会(部会長 山崎勝)は11月25日(土)八本松地域センターにて地域見守り情報交換会を開催した。



交流会の様子

これまで小学校児童の登下校時の見守り活動をされてきた住民対象に今回の情報交換会は開催された。

参加者には見守り活動ハンドブック、手袋の配布が行われた。

地域見守りボランティアの皆様への安全を守る為に

『八本松住民協地域見守り隊』として東広島市防犯連合会に登録した事を報告した。

太陽こども園子どもたち見守り活動へのお礼

11月24日(金)には八本松集会所にて太陽こども園の子どもたちが地域見守り活動員にお礼の訪問。

この訪問で子どもたちから元気なお礼の言葉、園児自らの笑顔を書いた寄せ書きが贈呈され、見守り活動員の方も笑顔で喜ばれていた。



(上)園児からもらった似顔絵寄せ書き (下)園児からメダルを地域の皆さんにプレゼント

青少年育成部会 地域安全マップ作成

八本松住民自治協議会 青少年育成部会(部会長 中森幸恵)は12月3日(日)八本松南集会所にて地域安全マップ作成を行った。



実勢に見て廻った地域でマップ作りをする子どもたち



完成したマップで発表をする児童

参加者は児童17名、幼児4名、保護者8名。八本松おやじの会、PTA、教職員8名が参加。八本松おやじの会による地域安全マップの作り方、通行及び防犯上で危険な場所の説明を学んだ。その後、自分たちでマップ作りに役立つためのフィールドワークを実施。参加者は児童17名、幼児4名、保護者8名、PTA、教職員8名が参加。八本松おやじの会による地域安全マップの作り方、通行及び防犯上で危険な場所の説明を学んだ。その後、自分たちでマップ作りに役立つためのフィールドワークを実施。

子ども会と交流 グラウンドゴルフ 大山ハイイツク



ゴルフをする子ども

ポストを自掛け、ボールの打ち方やゲームの進め等、お爺ちゃんに教わった。ゲームが終了後、会場では参加者にお汁粉が振舞われた。さらに八本松西集会所に集まり、参加者の成績報告と全員にお菓子をプレゼント。

12月10日(日)大山ハイイツク自治会(会長 西本達夫)では子ども会との交流でグラウンドゴルフが行われた。好天に恵まれ、日頃からグラウンドゴルフと親しまれている住民と、子供たちがグラウンドゴルフで楽しいひと時を過ごした。子どもたちの参加者は中学生・小学生・幼児12名、父兄7名の総勢30名。2ゲームを行いクラブでホールおしるこを食べる子どもたち



おしるこを食べる子どもたち

青少年育成部会 子ども安全の日



全員でスローガンを唱和

この一斉パトロールは2005年に、広島市で小学生の尊い命が奪われた事件を風化させず地域で子どもの安全を守る為、毎年開催されている。

小学校児童の登校と一緒に児童見守りの方、PTAなどが小学校へ集まり、セレモニーを開催。最後に参加者全員で「地域の子供は地域で守るー子供を巻き込む犯罪は許さないぞー」と声を上げた。

八本松小学校区防犯パトロール隊(隊長 山崎勝)は11月21日朝、子ども安全の日(毎月22日)に合わせ、通学時間帯に小学校区一斉に防犯パトロールを行った。

区分	年次	29	30	令和元	2
子供の被害件数 (件)		15,721	12,947	11,885	8,788
うち殺人		65	57	77	63
うち強盗		6	4	5	4
うち強姦等(注1)		91	151	173	176
うち暴行		852	958	1,044	1,029
うち傷害		613	714	962	948
うち強制わいせつ(注2)		953	773	731	708
うち公然わいせつ		91	71	72	59
うち逮捕・監禁		10	9	11	14
うち略取誘拐		72	110	114	114

子どもの犯罪被害件数(犯種別)

近年、子どもの犯罪被害件数は減少傾向にあるが、罪種別件数「暴行」、「傷害」、「強制わいせつ」、「誘拐」など減少していない犯罪もあり、引き続き警戒が必要である。(警視庁「生活安全の確保と犯罪捜査活動」より)

減少していない犯罪に警戒必要



挨拶する中森 幸恵副隊長

八本松中央集会所イルミネーション



点灯されたイルミネーション

八本松中央自治会(会長 常光聡)は11月26日(日)、年末恒例の八本松集会所イルミネーション飾りつけ、点灯式を行った。

したイルミネーションの設置を行った。夜17時には点灯式を開催。代表の子どもが集会所にスイッチを灯け、イルミネーション完成を楽しんだ。年末まで夜間毎日自動点灯される。



設置する住民のみなさん